

荒川公園周辺再整備基本計画（案）説明会の概要

- 1 日 時 令和5年9月2日（土）15時00分～16時15分
- 2 場 所 熊谷市立商工会館 大ホール
- 3 参加者 84名

（市出席部課：市長公室、総合政策部、都市整備部、
都市計画課、公園緑地課、河川課、スポーツタウン推進課）

4 質疑応答

【質疑】

- ・アリーナとすることで地域が活性化されること、体育館の新たな活用が図られることにワクワクする。駅から近いことや防災面の強化、多様なスポーツ・イベントでの使用が可能となることを考慮すると、よいことではないだろうか。
- ・人と車の流れが懸念される。荒川の土手下道路が廃道となることから、駅からの道路が行き詰まりになる。熊谷駅の送迎車や車が必要な障害者の皆さんの車はどこに流すのか。南小等への車の流れが計画されていない。車の流れを計画し、事故の防止を図っていただきたい。
- ・民間駐車場は大規模イベント時も満車になっているのでよく考えてほしい。
- ・配置案は3案もよいが、文化センターと一体とした整備がよいのではないか。

【回答】

ご意見は参考にさせていただきます。

【質疑】

スポーツの活性化を目的とする中で、なぜアリーナ構想につながったのかが示されていない。その過程を知りたい。

【回答】

アリーナとのことですが、現在の市民体育館から座席や諸室が増えるイメージです。市として大規模スポーツ大会の誘致をしており、市外からの関係人口の増加による経済活性化を図りたいと考えております。また、体育館の建て替えにより、大規模な大会を誘致できる施設としたいと考えております。

【質疑】

計画立案の基本として、今回の事業による市外からの関係人口増加、経済波及効果等の調査を実施しているのか。

【回答】

経済波及効果の調査は実施しておりませんが、スポーツコミッション事業にて市内で開催されている大会参加者等に対してアンケートを実施しており、大会開催による市内での宿泊実績等を確認していることから、経済効果はあるものと考えております。

【質疑】

・現荒川公園敷地内に建物を建設することや木の伐採等に反対する署名が、先週、総合政策部長に提出されている。賛成派と反対派がおり、市民の中に懸念が大きい計画である。

・スケジュール案では今回の説明会後に計画策定することだが、市民は心配している。今後、進捗報告会をすると資料に記載もあるが、それでは乱暴ではないか。少なくとも来年度の途中までは市民の意見を受け入れられる計画と聞いているので今後も意見交換の場を設けるべき。

・市民にとって利用しやすい施設とし、財政負担の面でも将来的に良いものとしてほしい。

【回答】

意見交換の機会は今後も設けます。ご意見は参考にさせていただきます。

【質疑】

・国費補助金を活用することだが、「基地交付金」、「都市公園防災安全交付金」、「スポーツ振興くじ助成金」、「学校施設改善交付金」等も検討してみてもどうか。

・市内、市外の多くの体育館を利用している。駐車場について、近隣の東松山市や坂戸市、大規模大会が行われている深谷市、新体育館と同規模の桶川市、どの体育館も比較的大きな大会では車両による来場規制をしている状況である。現在の荒川河川敷の駐車場では、雨天時の駐車は難しいと思う。参考に群馬県高崎アリーナは地下駐車場としている。

【回答】

ご意見は参考にさせていただきます。

【質疑】

・熊谷駅から荒川土手までの道について、先日の花火大会時は危険な状況だった。桜の時期も混雑する。通常時も送迎車や大型バスの利用があり現在の道路は残すべき。

・熊谷駅からの空中回廊を検討することはどうか。

・計画自体が中途半端であり再考すべき。

・維持管理費について、現在の5倍以上となる計画だが、熊谷市の人口は減少しており回復傾向もなく子供も今後少なくなる。この状況でどう工面していくのか。

・防災面について、氾濫流の恐れがある地域だが、避難場所として適切なのか。

【回答】

・維持管理費用について、計画は概算費用でありますので今後費用の削減に努めます。

・防災面について、河川が氾濫した際に津波のように氾濫流がきても流されない建築物とします。災害時は事前に避難を呼びかけることとなりますので、緊急避難場所としては最適なものになると考えております。

また、浸水想定が3m以下の地域ですので、幸いにも自宅の2階に避難すればよい地域となっております。

なお、東日本大震災の際は熊谷駅利用者の帰宅困難者が発生しました。帰宅困難者は市の想定では3.2万人です。籠原駅にはさくらめいとがありますが、熊谷駅には近隣民間ホテルと連携しても足りず、季節的にも空調のない現体育館は避難者の受け皿として難しい状況です。

【質疑】

- ・スーパーアリーナ構想は誰が立案したのか。前市長は、少子高齢化が進むと話していたが、今後、高齢者が運動する場として、大きなアリーナは必要ない。市職員に言っても意味がないのはわかっているが、よく検討してほしい。
- ・配置案としては3案がよい。
- ・道をいじる必要がなくなることから、文化センターと一体で整備すべき。また、体育館は小さく作り、別途、銅像等を作るべき。

【回答】

前市長の構想でも観客席は3,500席程度としており、同規模の計画案としております。文化センターは大規模修繕しておりますので、一体整備は現時点では検討しておりません。

【質疑】

公園北側道路は荒川大橋への抜け道となっており、信号もなく事故が発生している。とても危険な状況である。何か対策はあるのか。

【回答】

体育館の規模等が定まっていないので道路の形状は現時点では確定しておりません。今後、関係機関等と協議してまいります。

【質疑】

- ・本説明会後に計画策定のスケジュールだが、市民との合意形成がもっと必要ではないだろうか。
- ・そもそも計画自体が間違っており、熊谷スポーツ文化公園の北側土地等、他の場所で建設すべき。
- ・公園敷地をつぶして、体育館を無理やり大きくしている印象を受ける。100億円規模の事業であり、市民にもっと丁寧に説明して合意形成を図るべき。
- ・交通や災害対策を含めて、もう一度計画を練り直すべき。

【回答】

ご意見として伺います。

(説明会後にいただいた質疑)

【質疑】

資料に記載がないが、賑わい目的のオープンスペース設置の考えは撤回されたと考えて良いか。また、未だ計画にあるのであれば近隣への影響、配慮を目的として、利用時間帯スピーカーや音楽使用に関して、『開催者に騒音対策を助言』ではなく、熊谷市が主体性をもって計画の段階で数値を使っての制限を求めます。

【回答】

配置は決定しておりませんので、オープンスペースの場所等は未定です。オープンスペースは、大規模大会など開催時の滞留スペースとしての利用を想定しておりますので、スピーカーや音響使用は想定しておりません。

【質疑】

騒音・振動対策の公開。緩い地盤での建設計画です。また、第一種住宅地域を条例を変えて建てる計画案であることに、熊谷市は責任の重さを自覚して対策をたててください。建物内のみでなく、搬出入・観客の入退場・敷地外の隣接地への音漏れと振動伝播について数字をもって予定している数値を公開してください。建てるにはいけない場所に建てるにあたって、今回の説明会資料の住民への配慮が、『駐車場の騒音・排気ガス』のみしか書いておらず、さらにイベント時の開館時間の拡大に言及されてもおり、拝見して不信感が募ります。

【回答】

用途地域を変更することについては、令和4年3月に公表した熊谷市都市計画マスタープランに基づき行う予定です。

騒音・振動については、近隣住民の方への配慮は重要であると考えておりますので、いただいた御意見を参考に必要となる調査や検討を進めていきます。

イベント時の開館時間等について、近隣住民の方へ配慮する必要があることから、ソフト面についても検討を進めていきます。

【質疑】

防災拠点。防災拠点として設計・設置していただける事、浸水想定区域に住む者として心強く思います。高崎の新町防災体育館などは、河川近くの体育館の建て替えをするにあたり浸水に強い工夫をされています。国体開催可能規模・避難2000人受け入れ想定・浸水中にも避難を誘導出来る立体通路の敷設・かつ14億という小さな建設費が実現していますので、100億がどういう数字なのか(概算というなら使い切らない前提を求めます)よくよく精査して、財政の健全化に寄与する計画を練ってください。

また、防災運営も民間委託なのでしょうか？かまどやトイレの使い方など、実際には市職員や比較的広域の地域住民も知らなければいけないこともありそうです。この荒川公園周辺再整備計画に関して、本計画案策定の通達・説明会の開催告知や回覧など自治会への通知は一切無いと聞いています。地元には知らせない・意見を求めない計画案の存在に愕然としていますが、防災の計画策定さえ地元の考え抜きは残念です。

【回答】

防災拠点として期待していただけるとの御意見をいただき、ありがとうございます。費用については、概算費用として積算しているため、経費を削減できるよう、他自治体の事例も参考にしながら進めていきます。

防災機能等については、施設規模に応じて、整備可能な機能等も決まることから地元自主防災組織等と意見交換等を行い今後進めていきます。

【質疑】

あくまで市民体育館の建て替えという事で、資料にはコンサート興行については見当たりませんので『体育施設として建てる』と解釈します。イベントという単語の意味する用途が多岐に渡るとしたら、用途の明文化・相応の対策を計画案で明らかにし

てください。

【回答】

体育施設としての利用を前提としていますので、コンサート興行での利用は想定しておりません。